



学校だより

平成 25 (2013) 年 11 月 23 日

カンタベリー日本語補習校

校長 古川 明

《補習校祭り、ご支援ご協力ありがとうございます!》

待ちに待った第16回補習校祭りは、天候に恵まれた青空のもと、日本人会萱場会長様、役員理事の皆様、クライストチャーチにお住いの皆様、そしてたくさんの保護者の皆様のご支援ご協力により、子どもたちは日本の文化と伝統にふれ、豊かな体験をすることができました。お蔭様で、子どもたちは笑顔あふれる充実したひとときを過ごすことができました。補習校祭りにご支援ご協力をいただいた皆様、心より感謝申し上げます。



補習校祭りの目的の一つは、補習校の子どもたちが日本の豊かな文化にふれ、体験を通して、実感をもって日本の文化の奥行きの高さと広がりを感じることにあります。二つ目は、補習校の上級生・下級生がお互いに協力し合って、ルールやマナーを守り、集団としての規範意識を学ぶこと。三つ目は、補習校祭りのために日本人会役員理事の皆様、クライストチャーチにお住いの皆様、そしてたくさんの保護者の皆様のご支援とご協力に感謝の気持ちをもつこと。以上三点を、補習校祭りを通して学んでほしいと考え、全職員で指導を重ねてきました。

今後、補習校祭りに参加した子どもたちの感想やご支援いただいた日本人会役員理事の皆様、クライストチャーチにお住いの皆様、そして保護者皆様のご意見を伺いながら補習校祭りの評価と反省を行ってまいります。

集団としてのまとまりを意識した補習校祭りが、日本の文化と伝統をこれからも子どもたちにしっかり伝えられるよう、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

《第2回 学校評価アンケートの分析結果です!》

第2回学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。保護者・日本人コミュニティーの皆様には、分析結果の概要をご報告します。裏面に回収データのグラフが掲載してありますのでご覧ください。

保護者皆様から「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせて90%以上の評価を得ている項目は、(7),(8),(9)です。一方、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせて80%未満の評価となっている項目は、(2),(10),(11),(14),(15),(16)です。

保護者皆様は、「補習校は、保護者との連絡を丁寧(早めの対応、誠意ある対応)に行っています」、「教員は、お子さんをよく理解しています」、「教員は、お子さんのよい点や努力したことを公平に評価しています」について、高い評価をされています。

しかし、各家庭の教育環境の違いや子どもの学習意欲、学習内容を理解する度合いによって、保護者皆様の意向がそれぞれ違っているように思います。「宿題の内容は、お子さんの日本語学習力にあっています」、「宿題の量は、今後とも充実させてほしいです」、「永住するお子さんと帰国するお子さんへの特別な配慮を希望します」、「平日午後4時以降に、補習(有料)を設けて欲しいです」の4項目は、その傾向が強いものと思われます。また、「補習校は、保護者の意見を教育活動に生かそうとしています」と「家庭学習や宿題の取り組み方を学ぶために、保護者対象の講習会を設けてほしいです」の2項目については、今後とも保護者皆様の意見を真摯な気持ちで受けとめ、長期的な検討を要するものと短期

お知らせ① 漢字検定申込受付中

実施日：2014年2月8日(土) 午前11時より

場所：アイラムスクール教室

申込締切：12月14日(土)

検定料を添えて申込書を事務所に提出してください。

2級：\$42、準2級～4級：\$22、5級～7級：\$18、8級～10級：\$12

お知らせ② 来年度説明会

平成26年度説明会を以下の日程で、いずれもアイラムスクールホールにて行ないます。

【教育課程説明会】

日時：12月7日(土) 午後1時より

【入学説明会】

日時：12月14日(土) 午前9時45分より

対象：来年度学齢児童(2007年4月2日～2008年4月1日生まれ)の保護者

	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1. 補習校に求めるものを、2つ選んでください。	日本語力 42%		考え方 24%	行事 11%	学校生活 18%	
2. 学校は、保護者の意見を教育活動に生かそうとしていますか。	そう思う 23%	どちらかといえばそう思う 2%	どちらかといえば そう思わない 23%			
3. しゅうかん読書活動は、豊かな人間性を高めるために効果的だと思いますか。	47%		34%	16%		
4. お子さんは補習校の学習内容を、理解していますか。	43%		41%	13%		
5. 補習校の授業について、進めるスピードはお子さんにあっていますか。	速い 51%		ちょうどよい 48%			
6. 学校行事については、今後とも充実させてほしいですか。	そう思う 48%	どちらかといえばそう思う 34%	11%	7%		
7. 補習校は、保護者との連絡を丁寧に行っていますか。（早めの対応、誠意ある対応）	58%		36%	5%		
8. 教員は、お子さんをよく理解していますか。	43%		48%	7%		
9. 教員は、お子さんのよい点や努力したことを公平に評価していますか。	51%		41%	7%		
10. 宿題の内容は、お子さんの日本語学習力にあっていますか。	29%	42%		19%	10%	
11. 宿題の量は、今後とも充実させてほしいですか。	そう思う 35%	どちらかといえばそう思う 31%	19%	14%		
12. お子さんは、家で日本語の勉強をしていますか。	ほぼ毎日する 60%		たまにする 31%	6%		
13. 保護者は補習校の活動に一層関わるのが大切だと思いますか。	そう思う 40%	どちらかといえばそう思う 40%	12%	8%		
14. 永住するお子さんと帰国するお子さんへの特別な配慮を、希望しますか。	36%		23%	23%	18%	
15. 平日午後4時以降に、補習（有料）を設けてほしいと思いますか。	10%	22%	33%	36%		
16. 家庭学習や宿題について、保護者対象の講習会を設けてほしいと思いますか。	39%		28%	20%	13%	

間で対応するものに分け、取り組んだ結果についてつまびらかに公表していきたいと思ひます。

宿題の内容や量については、先月の教育懇談会並びに座談会でお話をさせていただきました。当日のテーマは「家庭における宿題の内容と指導について」で、実際の宿題を映像に映し出し、解説をしながら宿題の目的と役割についてお話をさせていただきました。宿題の内容は、国語では言語事項における知識・理解・技能や読解問題、音読、作文・日記です。算数(数学)や社会では、知識・理解・技能が主なものになっております。宿題のプリントは、学習している教科書から出題されていますので、教科書を用いて、調べながら回答していくことができます。なお、読解問題につきましては、事前に担任から解答が渡されますので、ご利用ください。漢字の許容範囲については、子どもと担任がコミュニケーションを図りながら正しい漢字を書けるよう、丁寧な指導を重ねていきます。今後も宿題の内容や指導については、保護者委員会の皆様とお話をしながら、教育懇談会や座談会を開いていきたいと思ひます。

「お子さんは、家で日本語の勉強をしていますか」の質問に、「ほぼ毎日勉強する」60%、「たまに勉強する」31%、「あまり勉強しない」6%、「ほとんどしない」2%、の回答になっています。海外で生活する子どもたちの補習校教育は、大変厳しい教育環境の中で行われています。本校では国語の教科書の内容を、日本の学校の2倍を超える速さで指導にあたっています。子どもたちに考えさせ話し合う時間や、前時までの学習内容を復習する時間等が充分確保できていない状況であります。お子さんの日本語力の保持と向上のため、家庭での学習は毎日行う必要があります。日本の小学校では、家庭での学習習慣定着を目的に、1年生は毎日10分間、2年生は20分間、3年生は30分間、そして、6年生では1時間、机に向かって勉強をしましょうと呼びかけています。補習校に通う子どもたちが、将来、国際人として自らの進む道を多様な選択肢の中から適切に選びとることができるよう、本校では「毎日、家庭学習を行いましょう！」を呼びかけています。各家庭でのご支援とご協力をお願いいたします。

お知らせ③ 第34回海外子女文芸作品コンクール入賞者発表！

作文部門

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| ○優秀 小4 麻生尚太 「ずっとほしかった兄弟」 | ○優秀 小5 山口りあ 「剣道大好き」 |
| ○優秀 小5 大瀬二菜 「さよなら、エリンちゃん」 | ○優秀 中3 上田宗平 「僕の特権」 |
| ○佳作 中1 新田紗也 「気候はおもしろい!？」 | ○佳作 中3 大瀬文菜 「四十時間の我慢」 |

海外で生活する子どもたちが応募した作品で、応募総数 43,769 点の中から選ばれました。

おめでとうございます。後日、海外子女教育振興財団から表彰状が届きます。